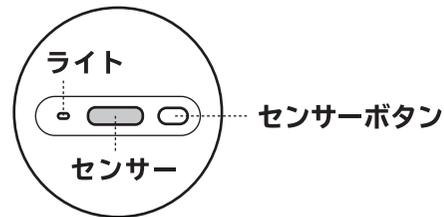


ELCO-エレコ-
縦開き50L
自動開閉ゴミ箱

使用方法手順

- ①単1電池2本を入れる
- ②センサーボタンを1回押す
自動開閉モードがONになる

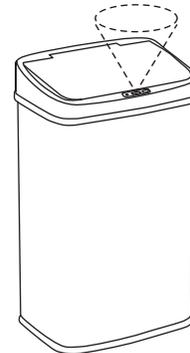


原産国 中国

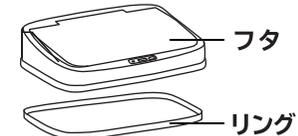
この度は当商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に、この取扱・組立説明書を最後までお読みのうえ、正しい使い方で末永くご愛用ください。
なお、この説明書はいつでもご覧いただけるように大切に保管いただきますようお願い申し上げます。

各部位の名称

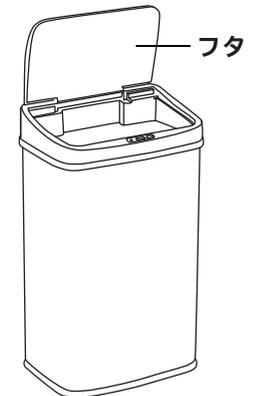
センサー感知範囲



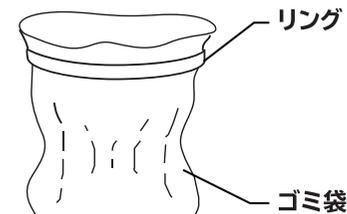
【図1】



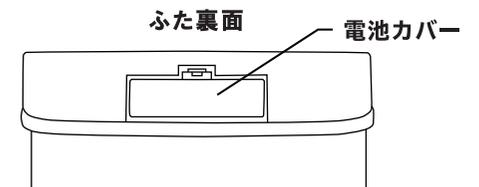
【図2】



【図3】



【図4】



【図5】

①ゴミ袋を設置する

リングを使用してゴミ袋を取り付けます。内側のリングにゴミ袋をかけ、リングのふちでゴミ袋を折り返します。(図4)

②電池を取り付ける

フタ裏面の電池カバーを取り外します。電池ボックス内の指示を確認し、電池の向きを正しく入れてください。電池カバーを元に戻します。(図5)

③ゴミ箱のオン / オフを切り替える方法

センサーボタンを押します。LEDライトが緑色に点灯すると、ゴミ箱はスタンバイモードになり、使用できるようになります。電源をオフにするには緑色のライトが点滅して赤色のライトに変わるまでセンサーボタンを(約)3秒間押し続けると、自動オープン機能がオフになります。

④ゴミ箱の使い方

ゴミ箱をオンにしてスタンバイモードにする必要があります。ゴミや手がセンサー感知範囲に近づくと(図1)、フタが自動的に開きます。ゴミをゴミ箱に捨ててセンサーから離れると、フタは自動的に閉じます。

⑤フタを開けたままにする

フタを開いたままにしておきたい場合は、センサーの右側にある(開閉ボタン)を押します。この機能により、フタが開いたままになります。この機能は、頻繁なゴミ処理に適しています。この機能を無効にするには、(開閉ボタン)をもう一度押すと、フタが閉じてセンサーモードに切り替わります。

⑥センサーの性能

ゴミや手がセンサーの感知範囲にあるとき、フタは自動で開き、開いたままになります。センサーゾーン内の物体を感知するとLEDライトが緑色に点滅します。センサーの感知範囲からゴミや手が離れると、緑ランプが複数回点滅したのちフタは自動で閉じます。

※センサー感知部分にホコリや汚れが付着していると、フタが開かない場合がございますので、定期的に汚れは拭きとってください。

センサー感知の調整方法

① 電源OFF

電源・開閉ボタンを(約)3秒間押ししてください。LEDが赤色に点灯し電源OFFになります。

② ボタンを長押し

電源・開閉ボタンを(約)4秒間押ししてください。LEDが赤色と緑色に交互に点滅します。

③ 任意の高さに手をかざす

ボタンを押したまま、設定したい高さ(30cm以内)に別の手をかざしてください。

④ ボタンを離す

別の手をかざしたままボタンを離します。

⑤ 高さ感知

かざしている手の高さを感知します。感知中はLEDが緑色に(約)1秒間点灯します。

⑥ 設定完了

LEDが消灯すると設定完了です。かざした手を離してください。センサー感知範囲の設定がきちんとされているか確認してください。
※電池を外すと初期設定に戻ります。

【ご注意】

- ①電子機器部品があるため、ゴミ箱を水に付けしないでください。
表面はかたく絞った布で拭いてください。
- ②フタを無理に閉じないでください。自動開閉のギアが故障する可能性があります。
- ③直射日光の下や湿気が多い場所で使用しないでください。
- ④センサー窓は、傷つけないよう柔らかい布で拭いてきれいにしてください。
- ⑤電池の液漏れを防ぐために、使用済み電池は早めに交換してください。
液漏れにより電子機器部品が故障する可能性があります。
新旧の電池を一緒に使わないでください。
- ⑥電子レンジや省エネライトなどの電気製品の近くで使用しないでください。
使用に影響が出る可能性があります。
- ⑦電池は正しいサイズを使用してください。(単1電池を2本使用します。)
- ⑧電池は同時に全て交換し、種類の違う電池を一緒に使わないでください。
- ⑨電池と電池ボックスの接点部分をきれいにしてください。
- ⑩電池の方向(+と-)は正しく入れてください。
- ⑪長期間使用しない場合は、電池を取り外してください。
- ⑫使用済み電池は直ちに取出してください。
- ⑬設置の際は、必ず水平な場所に置いてください。
不安定なままのご使用は、転倒・破損などの原因になります。
- ⑭ストーブのそば等、高温多湿の場所での使用は避けてください。
- ⑮商品の上に乗ったり、踏み台にするなど、本来の用途ではないご使用はおやめください。
破損・ケガの原因となります。
- ⑯商品を引きずったりしないでください。床に傷がつく恐れがあります。
- ⑰火気、暖房器具のそばで使用しないでください。
- ⑱この商品はご家庭内での使用を目的として設計されています。その他の
目的でのご使用はご遠慮ください。保証が適用されず、危険な場合もあります。
- ⑲この商品は玩具ではありません。小さなお子様が遊ばないようにご注意ください。
小さなお子様が使用する場合は、保護者の監視下でご使用ください。

【お手入れ】

はげしい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
アルコール・ベンジン等は使用しないでください。

この商品は連邦通信委員会の定める FCC15 章デジタル機器 B クラスの規制に適合しています。この規制は家庭における有害な電波から守るためのものです。この商品は、使用説明書通りに設置・使用されない場合、また正しく使用していてもまれに高周波エネルギーを発生し無線通信に干渉を引き起こす可能性があります。
万が一テレビやラジオなどに干渉が発生した場合、下記方法をお試しください。

- ・受信アンテナの向きや位置を変える。
- ・受信機との距離を離す。
- ・受信機が接続されているものとは別のコンセントに接続する。
- ・ラジオやテレビの販売店や技術者に相談する。

【フタが完全な状態に閉まらなくなった場合】

フタの開閉部分にほこりや異物が付着している可能性があります。
スイッチを OFF にしてウェットティッシュ等で
フタの開閉部分をていねいに拭き上げてください。
センサーボタンを押してください。正常な状態に戻ります。

フタの開閉部分を月に 1 回を目安に丁寧に拭き上げるようにしてください。

【メーカー保証について】

保証期間は購入日より 1 年間となります。

保証の対象は、フタの電気機器部分のみとなります。
ゴミ箱のステンレス容器、プラスチック製の黒の容器、フタでも電気機器部分以外は初期不良を除き、保証の対象外となりますので、商品の取り扱いには十分ご注意ください。
誤使用や、地震・洪水・火災などの自然災害による自動開閉フタの故障は保証の対象外となります。

【商品保証のお問い合わせ】

ご購入店舗により、保証時の対応が異なりますため、
商品の交換をお求めの方は、最初にご購入店舗へお問い合わせください。